

2018年2月26日(月)

イオンモール岡山で働く人たちを対象に「すぐに役立つ！手話講座」を開催

OHKでは今年もイオンモール岡山（岡山市北区）で働く人たちを対象に「すぐに役立つ！手話講座」を開催しました。店のスタッフなどに簡単な手話を学んでもらうことで聴覚障害者や手話を使ったコミュニケーションへの理解を深めてもらい、聴覚障害のあるお客様にも、よりショッピングを楽しんでもらいたいという思いでこの取り組みをはじめました。

3回目の今回は18人が参加し、岡山県聴覚障害者福祉協会講師の芦田タキ子さんと手話通訳者の林恭子さんの指導で、接客のポイントとなる手話表現、受講者から要望のあった「学んでみたい表現」の他、手話ができなくても身振り手振りや筆談というコミュニケーション手段があること、聴覚障害者のお客様への対応など実践的な内容を学んでいました。



受講した皆さんからは、「とても勉強になった」「復習して表現を覚えたい」という講座に対するご感想の他、今回の講座を契機に「手話検定にチャレンジしてみる」と、より深く手話を学ぼうという意欲を見せた方もいらっしゃいました。



店頭で接客にあたる人たちに意識を高めてもらい、聴覚障害者にもお買い物を楽しんでもらえるよう、OHKではこれからもコミュニケーションの幅を広げるお手伝いを通して、地域に貢献していきたいと考えています。